

みずほCustomer Desk Report 2021/11/17号 (As of 2021/11/16)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	114.19
				GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	114.13	1.1368	129.80	1.3416	0.7346
SYD-NY High	114.85	1.1385	130.08	1.3472	0.7368
SYD-NY Low	114.10	1.1309	129.70	1.3407	0.7293
NY 5:00 PM	114.83	1.1320	129.97	1.3427	0.7306
NY DOW	36,142.22	54.77	日本2年債	-0.1200	0.00bp
NASDAQ	15,973.86	120.01	日本10年債	0.0700	1.00bp
S&P	4,700.90	18.10	米国2年債	0.5210	0.22bp
日経平均	29,808.12	31.32	米国5年債	1.2695	1.56bp
TOPIX	2,050.83	2.31	米国10年債	1.6396	2.25bp
シカゴ日経先物	29,840.00	105.00	独10年債	-0.2460	0.00bp
ロンドンFT	7,326.97	▲ 24.89	英10年債	0.9905	3.40bp
DAX	16,247.86	99.22	豪10年債	1.8360	6.90bp
ハンセン指数	25,713.78	322.87	USDJPY 1M Vol	7.00	0.85%
上海総合	3,521.79	▲ 11.52	USDJPY 3M Vol	6.81	0.38%
NY金	1,854.10	▲ 12.50	USDJPY 6M Vol	6.91	0.27%
WTI	80.76	▲ 0.12	USDJPY 1M 25RR	0.05	Yen Put Over
CRB指数	237.492	0.03	EURJPY 3M Vol	7.09	0.31%
ドルインデックス	95.92	0.51	EURJPY 6M Vol	7.61	0.26%

【昨日の指標等】

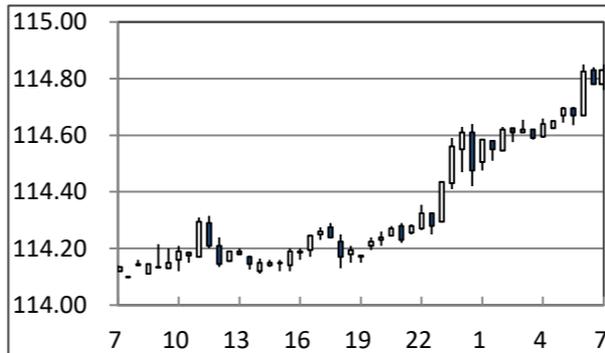
Date	Time	Event	結果	予想
11月16日	19:00	欧 GDP(前期比/前年比)・速報	3Q 2.2%/3.7%	2.2%/3.7%
	22:30	米 小売売上高速報(前月比)	10月 1.7%	1.4%
	23:15	米 鉱工業生産(前月比)	10月 1.6%	0.9%
11月17日	00:00	米 NAHB住宅市場指数	11月 83	80

【本日の予定】

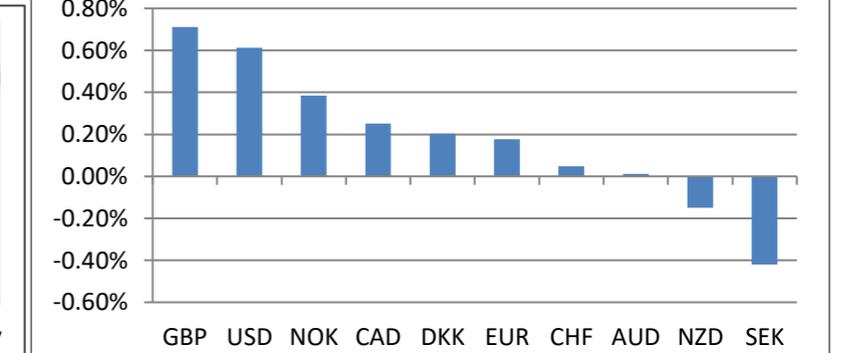
Date	Time	Event	予想	前回
11月17日	08:50	日 貿易収支	10月 -¥320.0b	-¥624.1b
	16:00	英 CPI(前月比/前年比)	10月 0.8%/3.9%	0.3%/3.1%
	19:00	欧 CPI(前月比/前年比)・確報	10月 4.1%/0.8%	3.4%/0.8%
	22:30	米 住宅着工件数/建設許可件数	10月 1579k/1630k	1555k/1586k
	23:10	米 ウィリアムズ・NY連銀総裁 講演	-	-
11月18日	01:00	米 ポウマンECB理事 講演	-	-
	01:20	米 メスター・クリーブランド連銀総裁 講演	-	-
	02:40	米 デーリー・サンフランシスコ連銀総裁 講演	-	-
	06:05	米 エバンス・シカゴ連銀総裁 講演	-	-

東京	東京時間のドル円は114.13レベルでオープン。日経平均株価が上昇する中、ドル円は114.31まで上昇。ただし日経平均が上昇幅を縮小させるとドル円も上値重く推移し、結局114.19レベルで海外時間に渡った。また、オンライン形式での米中首脳会談では、台湾を巡る懸念や気候変動問題等協議されたもののドル円への影響は限定的であった。
ロンドン	ロンドン時間ドル円は114円台前半で様子見となった。114.19レベルでオープン。10月の米小売売上高の発表を午後引け114.13-114.35の小幅推移となり114.33レベルでニューヨークへ渡った。
ニューヨーク	米中首脳会談で貿易に関するヘッドラインが出なかったものの、NYオープン前からドル買いが優勢となりドル円は114.33レベルでNYオープン。朝方は米10月小売売上高がヘッドライン、コア共に予想を上回ったことからドル円は114.43まで上昇するが、米小売大手がサプライチェーンの問題で今後の見通しが懸念される中、第3四半期の予想を上回る決算を発表し、通年の見直しも上方修正したことが伝わっていたこともあり、その後は利益確定の売りに一旦下押しするが、続いて発表された10月鉱工業生産が予想を上回り、その後も11月NAHB住宅市場指数が予想を上回ったこともあり、114.50を抜け、114.64まで上昇する。114.70のレジスタンスを意識されその後一旦反落するが、米金利が上昇する中午後に入ると再びドル買いが継続し、114.70を抜けその後もじり高で推移し、一時114.85まで上昇し、114.83レベルでクローズした。一方、ユーロドルは海外市場でドル買いが強まったことから1.1352まで下落し、1.1362レベルでNYオープン。朝方は米小売売上高結果を受けたドル買いにユーロドルは下落し、大きなニュースは見当たらない中、鉱工業生産発表を目前に1.1350のストップを巻き込み1.1330まで下落する。その後一旦1.1356まで戻すものの、米金利上昇を受けたドル買いに1.1309まで下落し、1.1320レベルでクローズした。

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	114.40-115.20	1.1280-1.1380	129.0-130.00

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は大幅に上昇する展開。米中首脳会談の影響は特段なく、しばらくは114円台前半で小康状態。ただ米国時間に発表された米小売売上高が予想を上回る結果となるとドル買いが優勢。その後の経済指標も予想を上回る結果が続く中、米金利も上昇する展開に直近高値を抜け114.85まで上値を更新。その後も高値圏での推移を続け、114.83でクローズした。本日のドル円は底堅い推移を予想。めぼしい取引材料に欠ける中、ドル買いが優勢というトレンドの転換は想定しづらい。昨日の材料にしては少しドルが買われすぎ感もあり、多少の反落は考えられるが、ここ数日続いているクロス円の売りもサポートとなるだろう。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。